

## 「根拠を明確にして意見を書こう」

本単元で育成する資質・能力

知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体的に学ぶ力  
他者とかがわかる力

## ① 単元について(単元観・生徒観・指導観)

## 1 単元観

本単元は、学習指導要領国語科編の2学年内容「B書くこと ア課題設定や取材に関する指導事項、イ構成に関する指導事項、ウ記述に関する指導事項、エ推敲に関する指導事項、オ交流に関する指導事項」に基づき設定した。

教科書の課題例「環境問題」や、生徒にとって身近な社会問題について、特に気になる事柄を取り上げて、情報を収集し、根拠を整理することを通して、改めて課題について考えを広げ、深められるとともに、自分の意見を明確にすることができる。

自分の考えを伝わりやすい意見文にしようとすることを通して、意見を支える根拠は何か、意見に対する反論はどのようなことが想定できるのかを考え、意見・根拠・反論に対する考えをどのような順序で書くか等、構成や表現に工夫して書くことができる。

また、生徒同士で、それぞれの文章を読み合い助言し合うことで、他者と自分の考えを比較し、新たな視点を得て、自分の考えを客観的に評価することができる単元である。

## 2 生徒観

&lt;生徒アンケートより(6月)&gt;

	2年生
国語の授業はわかりやすいと思う	88.6
自主ノートにその日に学習したことをまとめている	78.9

&lt;「基礎・基本」定着状況調査(2017年度(平成29年度))&gt;

			本校	県差
タイプⅠ	四ー1	伝えたい事実の明確な記述	58.1	-1.6
タイプⅡ	五ー2	趣旨の把握	34.2	-1.2
	五ー4	情報の取り出し・伝えたい事実の明確な記述	77.5	23.0

生徒アンケートから、約9割の生徒が国語の授業をわかりやすいと答えており、家庭学習においても、約8割の生徒が復習をすると答えていることから、国語の学習への意欲は高い。授業で自分の感想等を書く場面では、大部分の生徒が書くことができる。しかし、「伝えたい事実の明確な記述」の通過率から、根拠となる資料を読み取る力や、読み取ったことをもとに、相手によりわかりやすく明確な文章で記述をすることができないことが課題である。

## 3 指導観

生徒は、普段の授業で、感想を書くことはできるが、自分の書いた文章が読み手にどう伝わっているのか、伝えたい事柄が的確に伝わっているのかを意識することが少ない。そのため、自ら伝えたい課題を設定させ、そのために必要な情報を自分で収集し、情報から読み取った内容が自分の意見を支える根拠になるかどうかを考えさせる場面を設定することを通して、情報の取り出しと整理をさせたい。グループで助言し合う場面では、意見を支える根拠は的確か、反論を想定して書いた内容が、相手を納得させる論になっているか、わかりやすい構成や表現になっているかという視点を意識させて取り組ませたい。学習プリントで「上達のポイント」を示すことで、書くことに苦手意識を持っている生徒を支援し、生徒同士が異なる視点で書いた文章を助言し合う際の規準として示すことで、助言する視点を明確にし、自分の考えを広げさせたい。

## ② 単元の目標と身に付けさせたい力について

### 1 単元の目標

- (1) 自分の意見を文章で伝える際の根拠の示し方や、説得力を高めるための工夫について、積極的に考えようとしている。(国語への関心・意欲・態度)
- (2) 社会生活の中から課題を決め、多様な方法で情報を集め、伝えたい事実や事柄を明確にして、文章の構成を工夫することができる。(書くこと)
- (3) 自分の意見と根拠を明確にして意見文を書き、書いた文章を読み返し、語句や文の使い方、段落相互の関係などに注意して、推敲することができる。  
(伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項)
- (4) 相手の意見や考えを尊重し、互いの発言を比較・検討しながら自分の考えを広げることができる。(書くこと)

### 2 単元の評価規準

ア 国語への関心・意欲・態度	イ 書く能力	ウ 言語についての知識・理解・技能
①課題を決定したり、情報を集めたりする活動に意欲的に取り組んでいる。 ②意見文を推敲したり、構成の工夫をしたりしながら、意欲的に表現活動に取り組んでいる。	「書く」指導事項ア～オ ①：ア社会生活の中から課題を決め、多様な方法で材料を集めながら自分の考えをまとめている。 ②：イ自分の立場及び伝えたいこと事実や事柄を明確にして、文章の構成を工夫している。 ③：ウ事実や事柄、意見や心情が相手に効果的に伝わるように、説明や具体例を加えたり、描写を工夫したりして書いている。 ④：エ書いた文章を読み返し、語句や文の使い方、段落相互の関係などに注意して、読みやすく分かりやすい文章にしている。 ⑤：オ書いた文章を互いに読み合い、文章の構成や材料に活用の仕方などについて意見を述べたり助言をしたりして、自分の考えを広げている。	①文の中の文の成分の順序や照応、文の構成などについて考えている。

### 3 本単元で育成を目指す資質・能力

#### (1) 本校の設定した資質・能力と本単元との関わり

資質・能力	特に身に付けさせたい力	本単元での育成・評価
知識・技能	知 ①学習したことを自ら語れる力 (知の構造化)	○
思考力・判断力・表現力	思 ①根拠をもとに、正しい判断をする力 (論理的思考力)	○
	②よりよい解決のため、いろいろな見方・考え方を持つ力 (批判的思考力)	○
	③自分の考えを相手が納得できるよう分かりやすく伝える力 (言語力)	○
主体的に学ぶ力	主 ①自ら課題を見だし、解決しようとする力	○
他者とかかわる力	他 ①他者と協力して、課題を解決したり、目標に向かって取り組んだりする力	○
	②他者とかかわりを通して、自分の考えを深めたり広げたりしようとする力	○
社会貢献力	社 ①よりよい地域社会のために、何をすべきかを考え実行しようとする力	—
自己形成力	自 ①前向きにチャレンジし、より自律・自立した人間になろうとする力	—
	②自信を持つ力	—

(2) 本単元で本校の設定した資質・能力を身に付けさせるための手立て

資質・能力	資質・能力を身に付けさせるための手立て
知-①	自分の意見とその根拠を明確にして、話させる。
思-①	自分の意見とその根拠が、相手に納得してもらえるかを考えさせる。
思-②	個人思考で考えをまとめ、集団思考において考えを広げ、再度個人思考により考えを深める場を設定する。
思-③	根拠を明確にした自分の意見を、交流・評価する場を設定する。
主-①	自分ほどの立場に立つのか、また、その根拠を多様な情報の中から探らせる。
他-①	他者と協力して、自分の意見を、説得力のあるものにしようとする。
他-②	根拠を明確にした自分の意見を、交流・評価する場を設定することで、自らの考えを広げさせる。

### ③ 単元計画

1 単元の全体像（Ⅰ：学習内容，Ⅱ：学習活動，Ⅲ：単元として生徒に身に付けさせたい力）

Ⅰ	自らの設定した課題で意見文を書くことについて、	Ⅱ	情報を集め、根拠を明確にした文章を書く活動を通して、	Ⅲ	説得力のある表現力を身に付ける。
---	-------------------------	---	----------------------------	---	------------------

2 単元の終末で見取るパフォーマンス評価

パフォーマンス課題	評価基準	
あなたは、評論家です。TV出演が決まりました。視聴者に「なるほど～」と思わせる文章やプレゼンテーションを創りましょう。	A	自分の意見と根拠が整合しているとともに、反論に対する考えが明確で、自分の考えが相手に伝わるように構成や多様な表現を取り入れる等工夫して意見文を書いている。
	B	自分の意見と根拠が整合しているとともに、反論に対する考えが書かれており、構成や表現の工夫を取り入れて意見文を書いている。
	C	自分の意見と根拠が整合しておらず、反論に対する考えが書かれていない。また構成や表現の工夫が乏しい。

3 学習内容と評価の計画

学習過程	時	<input type="radio"/> 本時のめあて <input checked="" type="radio"/> 学習内容	評 価					評価規準 (評価方法) 【資質・能力】	※評価規準の太字ゴシック体の部分において本校が設定した資質・能力を評価する。
			関	話	書	読	言		
課題の設定	1	<input type="radio"/> 意見文の説得力を考えようとする事ができる。 <input checked="" type="radio"/> 説得力のある文章を書くための根拠の示し方や意見との結びつけ方などを理解する。	○					アー① A・Bどちらの文章の説得力があるのかを、 <b>根拠づけて考えよう</b> とできる。 (ノート・ワークシート・観察) 【知-①】 【思-①】	

実整理・分析	2	<input type="checkbox"/> 意見文の説得力を考えながら、書くことができる。 <input checked="" type="checkbox"/> 「中学生にスマホ・携帯は必要か。」というテーマで、自分の立場を決め、根拠となる事実について、自分の考え方や見方を明確にし、説得力を高めるための文章構成を工夫する。	○	◎			アー②、イー② 自分の立場を明確にし、 <b>根拠となる事実について、自分の見方や考え方を示すことができる。</b> (ノート・ワークシート・観察) 【思-①】【主-①】
課題の設定	3	<b>【パフォーマンス課題】</b> <input type="checkbox"/> 自ら設定した課題について、意見や根拠を明確にしなが、主体的に取り組むことができる。 <input checked="" type="checkbox"/> 社会生活の中から課題を決め、多様な方法で情報を集める。	○				アー① <b>自らの課題を設定できる。</b> (ノート・ワークシート・観察) 【主-①】
情報・分析	4 5 6	<input type="checkbox"/> 社会生活の中から自らの課題を決め、多様な方法で情報を集め、伝えたい事実や事柄を明確にし、文章の構成を工夫し、自分の意見文を書くことができる。 <input checked="" type="checkbox"/> 多様な方法で情報を集める。 <input checked="" type="checkbox"/> 自分の意見と根拠を明確にして意見文を書く。 <input checked="" type="checkbox"/> 反論を想定し、それに対する意見を考える。 <input checked="" type="checkbox"/> 文章の構成を工夫する。 <input checked="" type="checkbox"/> 書いた文章を推敲する。		◎	○		イー①②③④、ウー① <b>課題を決め、多様な方法で情報を集め、伝えたい事実や事柄を明確にし、文章の構成を工夫し、意見文を書くことができる。</b> (ノート・ワークシート・観察) 【思-①②】 【主-①】 【他-①】
実行・まとめ・振り返り	7 8	<input type="checkbox"/> 意見を交流し、意見の明確さ、根拠の適切さ、意見の深まりについて話し合い、自らの考えを広げることができる。 <input checked="" type="checkbox"/> 意見を読み合い、助言し合う。 <input checked="" type="checkbox"/> 相互評価をし、交流する。 <input checked="" type="checkbox"/> 意見文を修正する。 <b>【本時】</b>		◎			イー⑤ <b>自らの考えを広げることができる。</b> (ノート・ワークシート・観察) 【思-③】 【他-②】

## ④ 本時の学習

### 1 本時の目標

意見を交流し、意見の明確さ、根拠の適切さ、意見の深まりについて話し合い、自らの考えを広げることができる。

### 2 本時の評価

評価規準 (評価の観点)	評価基準	
イー⑤：オ書いた文章を互いに読み合い、文章の構成や材料に活用の仕方などのついて意見を述べたり助言をしたりして、自分の考えを広げている。(ワークシート・観察) <b>【思-③】【他-②】</b>	A	意見文を読み、良い点・改善点をワークシート・付箋に書き、他者に伝えることができている。
	B	意見文を読み、良い点・改善点を書けている。
	C	意見文を読み、良い点・改善点を書けていない。

### 3 準備物

ワークシート、付箋、教科書、「漢字の学習」、200字帳

### 4 学習展開 (7限目/8)

学習過程	課題の設定	情報の収集	整理・分析	まとめ・創造・表現	実行	振り返り
	学 習 活 動		指導上の留意点			評価規準 (評価方法) 【資質・能力】
導入 (10分)	1 漢字練習 2 めあての確認 ○自己評価カードを、記入する。					
<b>【本時のめあて】</b> 意見文を読み合い、評価（良い点・改善点）を交流し、自分の考えを広げる。						
展開 (35分)	3 評価観点の確認 ○ワークシート・付箋を確認する。  4 グループ交流 ○グループ内で発表し合い、付箋に助言を書き、貼る。 <b>J</b> じっくり考える。 <b>H</b> はっきり表現する。  5 評価が高い意見文の交流 ○グループ内で評価が高い意見文を、交流する。  6 意見文の修正		評価の観点を確認する。 ◇意見の明確さ ◇根拠の妥当さ ◇反論への対応 ◇構成の工夫 など  ・評価の観点をもとに、意見文で工夫されている点はピンク付箋に書かせる。 ・評価の観点をもとに、改善する点は、ブルー付箋に書かせる。  ・評価が高い意見文に対する工夫点や気づきをワークシートに、記入する。  ・他の意見文から学んだことや気づき、新しく発見したことを取り入れて、意見文を修正する。			イー⑤ 書いた文章を互いに読み合い、文章の構成や材料に活用の仕方などのついて意見を述べたり助言をしたりして、自分の考えを広げている。 (ワークシート・観察) <b>【思ー③】</b> <b>【他ー②】</b>
まとめ (5分)	6 振り返り ○自己評価カードに記入する。		・「他の意見文と自分の意見文を比較して共通していることや異なること、気付いたこと」について書かせる。			